

栄養科より

あけましておめでとうございます

今年も皆様の健康をお祈りし、安全で美味しい食事を目指して取り組んでまいります。
当院では今年最初の行事会として1月1日、1月2日にお正月をイメージした病院食を提供させていただきました。



新入職員紹介

当院に新しい仲間が加わってくれました。
地域の皆様のお役に立てるよう
精一杯精進してまいります。
よろしくお願いいたします。



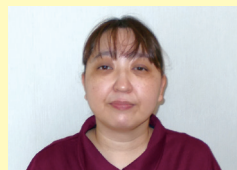
2020年9月1日入職

看護師
宮河 直子



2020年10月19日入職

看護師
吉元 咲良



2020年12月4日入職

ケアスタッフ
伊藤 裕美



2021年1月1日入職

看護師
玉井 志歩

外来診療担当案内

		月	火	水	木	金	土
外科	午前		木村	院長 伊東		院長 梅木	院長 小池 (第2,3,4) 越智(第1,5)
	午後	安田(公)	院長 木村 花井(第3)	越智 安田(公)	梅木 安田(公)		
整形外科	午前	中川 兒玉	早川 安藤(月2回)	船橋 兒玉	中川		鈴木
	午後	中川	兒玉	見松	中川		
脳神経外科	午前		小嶋	公文	小嶋		
	午後					秋山 (家康)(月回)	
循環器科	午前	林 西村					
	午後	林 高木	佐藤			松脇	
内科	午前		浅田				早川 (隔週)
	午後		浅田		渡邊		
呼吸器科	午前			石沢	北川	松田 北川	
	午後			北川	森谷		
皮膚科	午前						
	午後		有馬			安田(滞)	
泌尿器科	午前					河合(第1,3,5) 友澤(第2,4)	
	午後						

医療法人 明和会 辻村外科病院

〒448-0001 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島20-1
Tel(0566)36-5200 Fax(0566)36-5561
<http://tsujimurageka-hp.com/>

発行日：2021年1月10日 発行者：辻村外科病院広報委員会

つじむら

第30号

基本理念

Smile&Harmony
～明るい笑顔と調和～

基本方針

- ・いつも明るく患者様の満足を常に考え、医業に専念します。
- ・地域に働く人々及びその御家族の幸せを第一に考え、信頼される調和のとれた病院を目指します。
- ・同じロマンを持つスタッフが一丸となり得られた成果を社会に還元し、医療の質向上に努めます。

患者様には以下の権利と責任があります。

- ・個人としてその人格を尊重され、適切な医療を平等に受ける権利があります。
- ・病名、病状、予後、検査と治療の内容と危険性、薬の効果と副作用などについて十分に理解できるまで説明を受ける権利があります。
- ・治療法など自らの意思で選択する権利があります。
- ・個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
- ・これらの権利を守るため、患者様は医療従事者と力を合わせて医療に参加、協力する責任があります。



新年あけましておめでとうございます。

日頃は病院運営にあたり格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の猛威はとどまることはありません。クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」の乗客が発症したところに、ここまで感染症が広まることはだれも予想していなかったのではないのでしょうか。

その後、感染の広がりとともに、マスクやアルコール消毒液が、全国的に品薄になり、購入価格も数十倍にもなっていました。当院においても、感染症の拡大防止のために入院患者さんの面接禁止の措置をとるなど今まで経験したことのない事態になってしまいました。

日常を取り戻すまでには、まだまだ時間がかかりそうですので、皆様にはご迷惑をおかけすることになると思いますが、この書面を借りてご協力をお願いする次第です。

さて、当院はこの厳しい状況ではありますが、医療検査機器である、マンモグラフィ撮影装置の入れ替えを実施致しました。広報誌の中面にも紹介しておりますが、検査で早期発見することには大変重要であると考えておりますのでこの機会にぜひ乳がん検診を行うことをお勧め致します。

最後になりますが、本年も引き続きよろしくご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。

令和3年1月

医療法人 明和会 辻村外科病院

院長 辻村 亨

病気の説明シリーズ Vol.29

糖尿病 ③

「糖尿病」第3弾は治療についてです。食事療法と運動療法が基本になり、それでも血糖値が改善しない場合は、薬物療法を加えます。

(監修：院長 辻村 享)

糖尿病治療の目標

- ①糖尿病の症状をとり除く
- ②糖尿病の進行をとめる
- ③合併症が起こるのを抑える

食事療法



「食事療法」は、糖尿病治療の基本です。1日に必要なエネルギー量を守り、栄養バランス（たんぱく質、炭水化物、脂質、ビタミン、ミネラル、食物繊維）のとれた食事内容を心がけましょう。

外食時には、下記に気をつけて全体の栄養バランスがとれるように注意しましょう。

<外食時の注意点>

- ・総エネルギー量が多くならないようにする
- ・主食（ごはん、めん類）に偏らないようにする
- ・野菜料理も注文するようにする
- ・塩分や砂糖の摂りすぎに注意する

運動療法

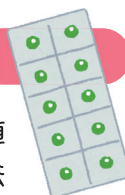


「運動療法」は「食事療法」に並んで糖尿病治療の基本です。食事療法による「摂取エネルギー」と運動療法による「消費エネルギー」とのバランスが大切であり、食事療法あつての運動療法になります。

<運動の効果>

- ・ブドウ糖の利用促進で血糖値が下がる
- ・インスリンの働きが高まる
- ・減量効果、肥満の防止
- ・高血圧、脂質異常症の改善に役立つ
- ・筋力や体力の増強、心肺機能をよくする
- ・爽快感、活動的な気分など生活の質向上

薬物療法



食事療法と運動療法だけでは血糖値をコントロールできない場合、薬物療法を行うことになります。薬によって血糖値をコントロールし、合併症の進行を予防します。

薬によって作用や強さが異なります。薬の効果や、なぜ自分に処方されたのか、正しい服用方法、副作用など、検査結果と組み合わせて理解しておくことが大切です。そのためにも、日ごろから医師や薬剤師と薬についての会話をし、疑問を解決しておきましょう。

低血糖に注意！

薬物療法で最も頻度の高い副作用は低血糖です。絶対に我慢せず、低血糖と感じたら、砂糖・ブドウ糖を含むジュースを飲みましょう。(α-グルコシダーゼ阻害薬を服用している場合は、砂糖ではなくブドウ糖を服用)



お知らせ

最新鋭マンモグラフィ撮影装置を導入しました

2020年12月にマンモグラフィ撮影装置の更新を行い、最新の装置(FUJIFILM社 AMULET Innovality)を設置しました。

直接変換式FPDを搭載し、最小画素サイズ50μm(業界最高値)の超高精細画像を得られるため、初期乳がんの診断に欠かせない微小石灰化をキレイに描出します。また最先端の画像処理技術等も搭載しているため低線量で撮影することが可能になり、放射線による被ばくも低減しています。

「高画質」と「低線量」をハイレベルで両立した新しい装置を活用し、地域の皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

※当院ではマンモグラフィ撮影A認定技師による質の高い検査と、精密な装置の精度管理が行われており、マンモグラフィ検診施設画像認定を取得しています。

乳がん検査に効果的な高画質画像が得られる
デジタルマンモグラフィシステム
早期発見のために、乳がん検診を受けましょう



医療法人明和会辻村外科病院



マンモグラフィ検診施設画像認定とは、日本乳がん検診精度管理中央機構がマンモグラフィ検診の精度を高め、それを維持するために定めた認定制度です。撮影装置や実際に撮影された写真、撮影に要したX線の量などを評価し、検診に必要とされる基準をすべて満たした施設を認定施設とするものです。基準を満たすためには、撮影装置などの毎日の精度管理や、高い撮影技術が要求されます。3年ごとの更新が必要です。

マンモグラフィ撮影認定技師とは、日本乳がん検診精度管理中央機構が開催する読影試験のほかに、マンモグラフィの基礎・撮影技術・品質管理・撮影機器についての筆記試験に合格しなければなりません。試験において「A評価、B(+)評価、B(-)評価」までが認定合格対象となります。5年ごとの更新が必要です。



マンモグラフィ撮影A認定技師
川島 健